

◆ 経営に携わる皆さまに次世代経営人材育成塾をお勧めします



福井県経営者協会
前田会長

新たなリーダー育成に活用ください。

経営環境は日々刻々と変化し、正解の見えない課題に連続して挑戦していかなくてはなりません。経営者自身の意識変革だけでなく、経営者を支える社内の新たなリーダーの育成も重要になっています。

「次世代経営人材育成塾」は、新たなビジネスのアイデアを事業計画にまとめあげ、推進していく実行力を育成していく場であり、経営に対する新たな気づきを得ながら、リーダーシップを身に付ける研修をご活用ください。



福井塾第1期生
アセアテクノロジー株式会社
西尾部長

【自分×会社×使命＝人生。探求の旅と船出】

日常に埋没されている本当の自分とは？使命とは？望んでいる未来とは？自己の中で抑え続けてきたモノを、解き放たれるような期間を過ごしました。この期間から、思考や時間の使い方に、今後大きな変化が生まれ、葛藤し選択を重ね、生み出された決意は、唯一無二の覚悟が宿ります。今後の塾生の方にとっても、大きな岐路になることを祈念します。



福井塾第1期生
社労士法人リヴル総研
横井代表社員

自分で自分の背中を押すために

なすべき業務に集中しながらも、「今自分が本当にしなければならないことはこれなのか？」と思う瞬間が、誰にもあるかと存じます。そのような時、この次世代経営者育成塾で学び試行錯誤した経験が、道を照らしてくれます。卒業後、私は自分が建てたビジョンに向かって少しずつ手を打ち始めています。従来なら、「このようなことをしてもいいの？」と悩みながら進んでいたことですが、今の私には育成塾で学んだ指針があります。ぜひ多くの方が入塾し、自分の道を自分で見つけていただきたいです。

次世代経営人材育成塾 受講申込書 (2020. 6. 22～)

福井県経営者協会主催の次世代経営人材育成塾に下記の通り申込みます

| | | | |
|---------|--------|-----|---|
| 企業名 | | | |
| 所在地 | 〒 | | |
| TEL | - | FAX | - |
| 連絡担当者氏名 | | | |
| 受講者 | 氏名 | | |
| | 部署 | | |
| | 役職 | | |
| | E-mail | @ | |

申込締切
6/10

受付確認欄

受講お申込みのFAXを確認したあと、営業3日以内に当協会からFAXを返信いたしますので、返信がない場合は、お手数ですが当協会までご連絡下さい。

福井県経営者協会 Fax送信先:0776-63-6202

主催:福井県経営者協会 共催:有限責任監査法人トーマツ
協力:福井県 株式会社福井銀行

新たなビジネスの柱を造る 次世代経営人材育成塾

—ひとしごと創生塾—

受講者募集のご案内

経営環境の変化がスピードを増し、企業成長・付加価値向上のための新たなビジネス展開が求められる中において、経営者を支えるリーダー人材の育成が不可欠になっています。

「次世代経営人材育成塾」は、事業経営とは何かを体得するとともに、顧客ニーズを掘り下げながら、ビジネスアイデアを事業計画にまとめる実践的なプログラムで、塾終了後も講師陣がビジネス実現に向けてマン・ツー・マンでフォローいたします。今後、企業を支える人材を育成したいとお考えの皆様、ぜひこの次世代経営人材育成塾をご活用ください。

◆ 募集内容

対象 今後、経営を支えるリーダー候補者(事業後継者を含む)

定員 10名 定員になり次第締め切ります。

日程 Step1 2020年6月22日(月)
Step2 2020年7月21日(火)
Step3 2020年9月25日(金)
Step4 2020年11月6日(金)

なお、各ステップの間に、フォローアップとして講師が企業を訪問いたします。

※いずれも9時～17時を予定

会場 福井商工会議所ビル 会議室(福井市西木田2-8-1)

講師 有限責任監査法人 トーマツの専任講師・公認会計士

受講料 会員企業165,000円(税込)、一般 220,000円(税込)
お申込み後、振込用紙をお送りします※昼食代は含みません。

申込締切日 6月10日(水)までに、申込書をご記入の上、FAXでお申込みください。

お問合せ 福井県経営者協会 担当: 峠岡(ミネカ)・堂山

Tel:0776-63-6201 E-mail:info@fukuikeikyo.jp

企業成長のための**事業構想**が完成するまで伴走する**メンタリング**により次世代のリーダーを育成します。

プログラム

地域の中核企業のリーダーに必要なテーマを講義とグループワークを通じて習得します

Step1 経営リーダーシップ

(第1回6月22日)

- ◆経営リーダーシップの本質について、気づきを得ていただくセッションです。ご自身のこれからの挑戦(事業構想)に向けて、新たな決意と覚悟を自覚する機会になります。
- (1)リーダーシップの本質を理解する
- (2)自身の原体験を振り返り、想い・志・使命について考える
- (3)最終アウトプットである事業構想書のイメージを持つ

班別・個別 ワーク

(7月)

- ◆塾生職場相互訪問
- ◆事業構想の素案作成
- ◆eラーニング(Step3開催までに修了)
- (1)「効果的なマーケティング」
- (2)「経営戦略ー戦略の基礎」
- (3)「事業と財務諸表の連動」「事業と財務3表連動」

Step2 事業構想研究

(第2回7月21日)

- ◆事業構想の最終アウトプット事例の模範スピーチを見て学びます。
- (1)事業構想の模範事例
- (2)班ごとに各自の事業構想の素案発表
- (3)各班でグループメンタリング

班別・個別 ワーク

(8月～9月)

- ◆事業構想のブラッシュアップ
- 各班または個別にメンタリングを実施し、事業構想の完成へ向けてメンターと塾生で取組を進めます。

Step3 中間発表

(第3回9月25日)

- ◆作成した事業構想を、塾生全員が発表します。
- 塾生・メンターで事業構想を評価し、Step4に向けて準備します。

班別・個別 ワーク

(9月～11月)

- ◆事業構想のまとめ
- 各班又は個別にメンタリングを実施し、事業構想を完成させ、step4へ向けて準備します。

Step4 スピーチ・事業構想発表

(第4回11月6日)

- ◆事業構想に関する自社の関係者や取引先、経営者協会関係者、その他福井の発展を望んでいる方々へのスピーチ・事業構想のプレゼンテーションを実施します。

※「班別、個別ワーク」は班(塾生2～3名、メンター2～3名)ごとに日程調整を行い実施します。
※「Step2」「Step3」に欠席の場合は個別メンタリングを実施します。

メンタリング

ひとしごと創生塾ではメンタリングを通じて参加者を支援していきます。参加者をチーム分けし、そのチームを複数のメンターが担当して講義後と事業構想策定においてメンタリングを実施します。

◎メンタリングとは、人が本来持っている無限の可能性を最大限に発揮することができるように支援するための手法です。

◎次の①、②をメンタリングにより完成させます。

| | ①スピーチ | ②事業構想書 |
|------|------------------------|--|
| 位置付け | リーダーとして、従業員や事業パートナーに語る | 経営者として、投資家及び現経営者向けに提示する資料 |
| 視点 | 信頼され、共感を得られるものを目指す | 細部やプロセスが考え抜かれ、結果としての信頼性、実現可能性、合理性があるものを目指す |

【メンタリング実施風景】



- コンサルティングのように、ソリューションは提供しません
- メンタリングでは、参加者の事業構想に対する視座を高め、視野を広げながら構想を整理して、磨き上げるサポートをしますが、全ての事柄について、腹決めして選択するのは本人自身です
- 卒塾後の持続的かつ自立的な経営には、自らの責任と判断の下に事業構想を考え抜いていただく経験が不可欠だと考えているからです
- メンターは、参加者の悩みを分かち合いながら、様々な角度からの対話・問いかけ・示唆を投げかけ続ける伴走者です

【Before】

「想い・志」と「ビジョン」がスッキリつながった事業構想が描けない
自分が本当に挑戦したい事業構想を描けている気がないのでモヤモヤする

【メンタリング】

自分のやりたい事を反すうし、メンターからの問いかけを通じて自分の目指すものを明らかにしていきます

【After】

モヤモヤの先に決意と覚悟が醸成される

想いや志は何となく持っているし、自分なりに想い描くビジョンもあるけれど...



「これからの人生、何に費やしたいの？」
「なぜそう思うの？あなたの想いを形作った原体験はなに？」
「それが本当にあなたが見たい将来の姿なの？」
「今の事業構想で、あなたのいうビジョンが本当に実現できるの？」



「想い・志」「ビジョン」「事業構想」全てが、大きく広がってつながった！